

受付番号

371

グループ名称

首都圏の地域共生ハウスをつくる会

様式3

事務局体制の確認

選択 **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者がいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

選択 **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名

- 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択 **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 証明書の発行)、省エネ計算サポートパック創設(改正法説明義務化対応)、個社別の顧客付

選択 **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容 工店専用の支援サイト内でのツール・情報提供、Webリモート機能を活用した説明会や個別相

選択 **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択 **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

選択 **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容 ンパーを採用、また外皮計算を無償で行い、気密測定の推奨、住宅の省エネ化に対する消費

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input checked="" type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input checked="" type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	シカットメンバーズを立上げ、広く関連業者の登録を求めると共に、最新の情報共有に努める

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
内容	

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	、設計・工務担当者向け研修会、豊洲展示場内のフラッグシップ共同モデルハウスよりリモ

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない
内容	

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	現場に技術指導員を派遣し、施工現場フォローなども徹底

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	を義務付けると共に、事務局の施工技術指導者による現場調査を実施した上で、消費者に対し

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受ける

受付番号

371

グループ名称

首都圏の地域共生ハウスをつくる会

グループの取組み等PRポイントについて

【首都圏の地域共生ハウスをつくる会】では、パナソニック技術力を結集した独自の工法、【テクノストラクチャー工法】を使用し、災害に強く、資産価値が長く継続する【備える住まい】を提供しております。

おかげ様で、その住まいに対する強靱化の全国的波及性が評価され、第8回「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞) 2022」優秀賞を受賞しました。

当会では、地震や台風、積雪といった厳しい条件に、どれだけ耐えられるかをコンピューター上で計算する【許容応力度計算】を全棟で実施。また、地震の力に対しては、地域によって決められて

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

住まいの担い手から「住まいの守り手」として以下の高い共通性能を備えて活動しております。

- ・25年以上の実績あるテクノストラクチャー工法の採用により、地震や台風、積雪といった、地域ごとに発生確率の異なる特有の設計条件に適應した住宅を提供すべく、一般的な壁量計算に留めず、許容応力度計算による構造計算を全棟で実施します。
- ・地域地震係数による地震力の軽減補正を行わず、長期優良住宅の規定を上回る耐震等級3を実現します。
- ・繰り返す地震に対する耐力の向上を目的とし、平屋を除く全棟で制震ダンパーを採用します。
- ・外皮計算を無料無償で行い、住宅の省エネ化に対する消費者の費用負担を軽減します。

地域型住宅における地域材の活用について

1. 持続可能な森林資源を確保する為、柱、土台には合法的に伐採された合法木材を100%使用しています。
2. 確かな性能、品質を持った材料である為、柱については、日本農林規格(JAS)に定める構造用集成材または構造用製材(機械等級区分)とします。
3. 上記以外の構造材や二次部材に関しても積極的に使用します。(ただし1棟あたりの割合には含まないものとする)

引き渡し後の維持管理について

パナソニック住まいのアフターサポートサービス『ウエルカム』では、施工会社だけでなく、お施主様と共通の情報を双方から管理できるシステムを備えております。

- ・メンテナンススケジュールガイドと定期点検チェックリストを作成し、住宅の診断、点検方法を共通化します。
- ・引渡し後30年間の維持管理計画を策定し、定期点検を実施し必要があれば補修します。(5年、10年、15年、20年、25年、30年)
- ・上記システムで住宅履歴情報サービスに点検・補修実施の登録し、都度内容が確認できるようにします。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

施工事業者以外の本社専用窓口にて問合せ受け口を設置し、事象に応じて専門職が対応し、地域にフィードバックする。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	首都圏の地域共生ハウスをつくる会			
R3採択グループ番号	10	-	0688	- 0196

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 :モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	3	0.45	127	33	<input checked="" type="checkbox"/>	6.86				
2	4	0.56	119	31	<input checked="" type="checkbox"/>	6.86				
3	5	0.56	117	33	<input checked="" type="checkbox"/>	5.88				
4	6	0.56	139	33	<input checked="" type="checkbox"/>	5.88				
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2:現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない